

体験EXPO 2025 夏

博物館で出会う 学ぶ楽しさ、わかる喜び！

開催日：~~8月2日（土）~~、~~3日（日）~~、~~9日（土）~~、~~10日（日）~~

開催場所：京都大学総合博物館

対象：各プログラムの対象をご覧ください

小学生の方は保護者同伴でご参加ください

募集人数：各プログラムの定員をご覧ください~~（若干名）~~

応募者多数の場合は抽選になります

参加費：無料です

ただし、入館の際に博物館の観覧料が必要です

応募方法：「E-mail」または「往復はがき」でお申し込みください

<E-mailの場合>

件名に「夏休み体験EXPO参加希望」と明記の上、

1) 参加を希望するプログラム番号と名称（チラシ裏面をご覧ください）

2) 住所 3) 氏名 4) 年齢 5) 学年 6) 電話番号

7) 付添いの方の氏名（小学生の場合は必須）

を入力して下記まで送信してください

送信先：kum-event@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

折り返し「申し込み受付完了」の確認メールを博物館から送信します。

抽選結果は、もう一度改めてメールでご連絡します。

一通のメールで応募できるのは、一つのプログラムだけです。複数のプログラム番号が一通のメールに書かれている場合は無効になります。携帯メールからの申し込みはご遠慮願います。

<往復はがきの場合>

E-mailの場合と同じく1)～7)についてご記入いただき、

下記までご送付ください

送付先：~~〒606-8501 京都市左京区吉田本町~~ 京都大学総合博物館

返信用はがきには返信先の宛名を予めご記入ください

一枚の往復はがきで応募できるのは、一つのプログラムのみです。

複数のプログラム番号が一枚のはがきに書かれている場合は無効になります。

応募締切：~~2025年7月11日（金）必着~~ ~~（定員に達し次第終了）~~

抽選結果：~~2025年7月18日（金）~~までにご連絡いたします

プログラムNo.1

骨の力を
ならべよう

8月2日(土)
10時30分～12時00分

対象：小学5年生～中学生
定員：20名

高井正成
(京都大学総合博物館)

脊椎動物の体は、骨と筋肉で支えられています。特に、骨は動物の移動の仕方によって骨の形が違ってきます。この学習教室では、森林性の四足動物であるシカの骨をならべて、どんな骨がどんな風に組み合わさって体の骨格を作っているのか、考えてみたいと思います。



プログラムNo.2

さわって体験！
いろいろな

8月2日(土)
13時30分～15時00分

対象：小学3年生～中学生
定員：20名

藤原恭司
(京都大学総合博物館)

世界には、37,000種以上の魚が知られています。中には、マンボウのように思わず目を引くユニークな姿の魚も多く存在します。この学習教室では、そんな「魚のいろいろなカタチ」を発見しながら、水族館や図鑑ではなかなかできない「さわってみる」体験を、博物館の本物の標本を使って楽しんでいただけます。



プログラムNo.3

えれめんトランプで
元素と友達になろう！

8月3日(日)
10時30分～12時30分

対象：小学3年生～中学生
定員：20名

桜井弘
(京都薬科大学名誉教授 / 元素周期表同好会)

宇宙(うちゅう)から人まで、すべて元素(げんそ)(原子(げんし))からできています。原子はもっと小さな素粒子(そりゅうし)からできています。118個の元素と31個の素粒子からできた「えれめんトランプ」ゲームはスリルがあり、自然に元素を学べます。「えれめんトランプ」で遊びながら、元素と友達になりましょう！



プログラムNo.4

これをつなげて
何ができる？

8月3日(日)
13時30分～15時30分

対象：小学1年生～中学生
定員：20名

立木秀樹
(京都大学大学院人間・環境学研究科)

同じ形の小さなピースがたくさんあります。これらをつなげていくと、何ができるでしょうか？楽しみながら、無限、繰り返し、フラクタル、いろんなことを学びましょう。どうぞ、みんなで力を合わせて、大きな作品を作ってください。



プログラムNo.5

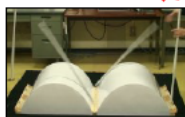
遊びで学ぼう！
形と動きのフシギ

8月9日(土)
10時30分～12時30分

対象：小学3年生～6年生
定員：20名

松浦昭洋
(東京電機大学)

よくできたおもちゃや遊びには、うまく遊べるしくみやコツ、工夫などがあります。お手玉やヤジロベエ、棒立てなど昔ながらのおもちゃや遊び、先生自身が発明した道具を使って、形や動きについて楽しみながら考える体験してみませんか？
先生はフォトマンスもとび出しますか？！
ごうご期待！



プログラムNo.6

三葉虫を調べよう

8月9日(土)
13時30分～15時00分

対象：小学4年生～6年生
定員：20名

大野照文
(高田短期大学 / 京都大学名誉教授)

三葉虫がどんな生き物で、どんなふうにもらしているのかを調べます。まず、一人一人が本物の三葉虫をスケッチします。そのあと、いじわる質問に答えていきます。何人かのグループを作って相談しながら推理して、答えを発表していきます。全部のいじわる質問に答えられたら、三葉虫博士の修了証をもつことができます。



プログラムNo.7

トカゲとヘビについて

8月9日(土)
13時30分～15時00分

対象：小学1年生～6年生
定員：20名

足田 努
(京都大学名誉教授)

トカゲとヘビのちがいとどんな種類がいるかについてお話しします。博物館の標本もお見せします。



プログラムNo.8

「水の路、琵琶湖疏水」
今更なる「水の路」の今、昔一
(国宝記念館・ジャール！)

8月10日(日)
10時30分～12時00分

対象：小学4年生～中学生
定員：20名

小森千賀子
(京都大学大学院人間・環境学研究科 / 琵琶湖疏水アカデミー)

今から135年前の1890年。4年8か月の大工事の末に完成した滋賀と京都、伏見を結ぶ琵琶湖疏水は、京都に「新しい水の路」をもたらした、地域の発展に大きくかかわりました。そして現在、今年5月に関連施設が国宝に指定されました。地図や写真資料から、高低差の地形を生かした大工による京都のまちのうつりかわりをご紹介します。



京都大学総合博物館
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
TEL: 075-753-3272
<https://www.museum.kyoto-u.ac.jp>

アクセス
市バス停留所「百万遍」より徒歩約2分
京阪電車「出町柳駅」より徒歩約15分
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。